

# 内装用 天然木突き板貼り合板 / 不燃パネル「FREEBOARD フリーボード」

## 施工要領書 / 施工上のご注意

### 1. 仮並べ

はじめに必ず仮並べで柄のバランス（ランダム感）や貼り方向をご確認ください。仮並べの長時間放置は避けてください。材料の反り、ねじれの原因となります。

商品に不備、欠陥があった場合は、直ちにご連絡ください。商品を交換いたします。施工後のクレームは原則的に対象外となります。

### 2. 下地調整

当商品を貼る下地（石膏ボード）が平滑であるか確認してください。不陸ある場合は表面の凹凸の原因となりますので施工は避けてください。

### 3. 貼り込み

裏面に接着剤（推奨：コニシ MPX-1）をムラなく塗布し、ピンネイルまたは両面テープ（TM テープ）を併用して接着剤が硬化するまで固定してください。（接着剤硬化時間：24 時間 /20℃）但し、塗装がウレタン樹脂艶消し・ウレタン 3 分艶塗装の場合（特にウォールナット等の濃色系突き板、濃い着色商品のパネルの場合）はピンネイルの使用は極力避けてください。ピン跡が目立って見えることがあります。

両面テープをご使用の場合は、両面テープの厚みムラにより、表面に段差が出ないようにご注意ください。

大盤の施工で両面テープを併用される場合はテープのピッチは 450mm、天井は 300mm 以内とし、テープ外空き部上下、左右に接着剤を塗布、合わせてテープ内中央空き部にムラなく接着剤を塗布してください。

（TM 工法推奨）（接着剤硬化時間：24 時間 /20℃）

出隅の収まりは、工場にて表面材と同様の突板の小口貼りが可能です。現場小口テープ貼りされる場合は小口テープの販売もしておりますので現場で接着剤にて圧着貼りをお願いいたします。

入り隅は基本的には勝ち負けで収めてください。

表面に接着剤が付着した場合は速やかに拭き取ってください。表面を強くこすると傷や剥離の原因となりますのでご注意ください。接着後は、接着剤が十分硬化するまで衝撃や振動を与えないでください。

また、強引なはめ込み施工は角の破損や施工後（経年）の剥離の原因となりますので避けてください。

ハンマーでの圧着は凹みの原因となりますのでお止めください。

#### <その他注意点>

- ・商品の受け渡しは車上渡しとなります。ダイライトは角が破損しやすいため、荷下ろしの際の角当てに十分お気をつけください。

- ・商品を移動する場合は、衝撃やたわみを与えないよう、2人以上で垂直に起こして作業してください。

- ・モルタルなどの下地への直張りは避けて、石膏ボード等の十分乾燥した面に施工してください。

- ・合板を壁面や天井部に使用される場合は厚さ 4mm 以上をお願いいたします。

- ・大盤商品や XL45、ワンウォール F ランダム、ラフステップ、X ダイヤ商品は幅は正寸カットしてありますので、施工がしやすくなっております。但し、長さ（短手 2 方手）のみ原盤状態ですので現場で正寸カット（長さ調整）をしてご使用ください。

- ・フリーボード XL45 は右上がり と右下がり 商品がありますので、現場施工で天地を間違えないようにご注意ください。

- ・自然素材ですので、天然が故の色ムラや柄違いは予めご了承ください。また、突き板のため同じような木目柄が多少混ざります。

- ・大盤 F- ランダム貼りの短手のジョイントは商品の構成上、1~2mm 程度の多少の隙間ができることがありますので、予めご了承ください。

- ・天然木突板を使用していますので、日焼けによる色変わりは予めご了承ください。特にチェリーやピンクカバ、レッドシダーは日焼けにより色が変化しやすい樹種になります。

- ・商品の特性上、濃い色の樹種（ウォールナット、チーク、黒檀、レッドシダー等）は面取りのラインが目立つことがありますので予めご了承ください。

- ・天然木のため追加受注の際は、ロットによって多少の基材や塗装色違いが出る場合があります。予めご了承ください。

- ・内装用となりますので、外部（外気の影響を受けやすい場所）での使用は避けてください。また、室内でも湿気の多い場所での使用は避けてください。材の変形、表面突板の剥離等の原因となります。

- ・養生テープなどを表面に直接貼らないようご注意ください。

- ＊小口テープは裏面がシールにはなっていません。現場にて接着剤で圧着してください。

- ・日常のメンテナンスは、布でのカラ拭きで十分です。